

# ボラコミ

2022年4月号



四月

荒海の鳥  
山ぶたひ  
帰る鳥



— 表紙作品&コメント — 「ホオズキの会墨彩画ボランティア」代表 浅井氏

「ホオズキの会墨彩画ボランティア」では、施設で墨彩画を教えるボランティア活動の際に補助をしてくださる方を募集しています。

毎月第2第4金曜日に、清田区社会福祉協議会ボランティアルームで墨彩画の教室も開催しておりますので、興味を持たれた方は、ご見学からでもいかがでしょうか。

## もくじ

♥2ページ

・札幌市市民後見人養成研修 事前説明会開催のご案内

♥3ページ

・清田たすけあい通信『きよたす』

♥4ページ

・赤い羽根共同募金×きよっち 2022年度募金付きバッジ

# 札幌市市民後見人養成研修 事前説明会開催のご案内

成年後見制度は、家庭裁判所が選任した親族や弁護士などが、対象者の身上保護（介護サービス利用契約など）や財産管理（預金の出し入れなど）を行うものです。

近年、社会貢献への関心の高い一般市民が一定の基礎知識と技術を身につけて「市民後見人」として活躍することが期待されており、札幌市でも研修を受講した市民後見人が活動しています。

令和4年度の市民後見人養成研修開催にあたり、事前説明会の開催がありますので、興味のある方はご参加ください。

1 とき：令和4年**7月10日**（日）12:30～15:00（受付12:00～）

**参加無料**

2 内容：（1）講演「成年後見制度の概要及び市民後見人養成の意義と必要性について」

講師 札幌司法書士会 副会長 千貝 愛 氏

（2）説明「札幌市市民後見人養成研修及び市民後見人への支援体制等について」

担当 札幌市成年後見推進センター 職員



3 ところ：札幌市教育文化会館3階 研修室305

○札幌市中央区北1条西13丁目（地下鉄東西線「西11丁目」駅下車）徒歩5分

○ジェイ・アール北海道バス、北海道中央バス「北1条西12丁目」徒歩1分

※駐車場はありません。公共交通機関の利用にご協力をお願いします。

4 定員：100名（先着順）

5 申込受付期間：令和4年5月11日（水）～6月30日（木）

6 申込方法：

◇ホームページからお申込みください。[札幌市 お申し込み](#) [検索](#)

<https://www.callcenter.city.sapporo.jp/sapporo/cc/web/formList.html>

◇インターネット環境がない方は電話にて、[札幌市コールセンター](#)へお申込みください。

電話 011-222-4894（年中無休。8:00～21:00）

WEB 申込先



7 主催：札幌市成年後見推進センター（札幌市委託事業）

養成研修は、9月から「基礎研修5日間」と「実務研修延べ9日間」の予定です。

8 養成研修の受講要件

※ 養成研修は9月から開催予定ですが、受講は、以下を全て満たしていることが要件となります。

（1）事前説明会に出席し、趣旨を理解し賛同していること

（2）札幌市に住民票があり、実際に居住していること

（3）原則として、指定した全ての研修を受講することが可能であること

（4）後見人の養成研修を実施する団体の資格を有していないこと。（弁護士、司法書士、社会福祉士、精神保健福祉士、税理士、行政書士、社会保険労務士の有資格者は、当該団体等で養成研修を受講していただくこととし、市民後見人養成研修の受講対象とはなりません。）

（5）現在、親族以外の方の成年後見人等として活動していないこと

（6）成年後見制度や社会福祉活動に意欲と熱意を持ち、市民後見人として活動できること

※ 候補者名簿への登録においても諸条件があります。詳細は当日にご説明します。







# 地域の社会資源を知ろう！！

～暮らしの中で、社会貢献に繋がる事って？～

NPO 法人地域生活きたのセンター『ぱお』をご紹介します

NPO 法人 地域生活きたのセンター『ぱお』

ぱおが運営している『就労支援カフェ soya』

【ランチ・カツとじなど新メニューになりました】

住所：清田区北野5条3丁目4-14

電話：011-889-6560

営業時間：平日 11:00~17:00



ぱおでは、障がいなどの様々な理由から、一般就労が困難な方々がはたらくことを通して、地域の中で安心して生活を送ることができるように支援者がサポートしています。

「ぱお」の意味？

Personal Action Organization の頭文「PAO」。

一人ひとりの活動のため、有機的なつながりの中国語で「包」(パオ)：行動のための家、集う場所の意味を込めています。

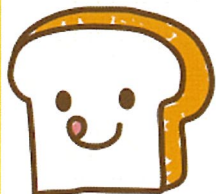
企業・施設・町内会・区役所と協力することで PR 活動や販売に繋がっています。住民の方の応援(購入)が、働く障がいの人の雇用になり、自立した生活につながります。

ひこま豚さんと、【ひこちゃんカレーパン】を共同開発！毎週月・金に、ぱお北野(soya)とひこま豚食堂&精肉店 Boodeli 店舗で販売中です。人気商品のため午後には完売していることもあります。是非、一度食べてみてください。

## 『ぱおとのつながり』



【キャラクタークッキー】  
区役所売店・soya で販売

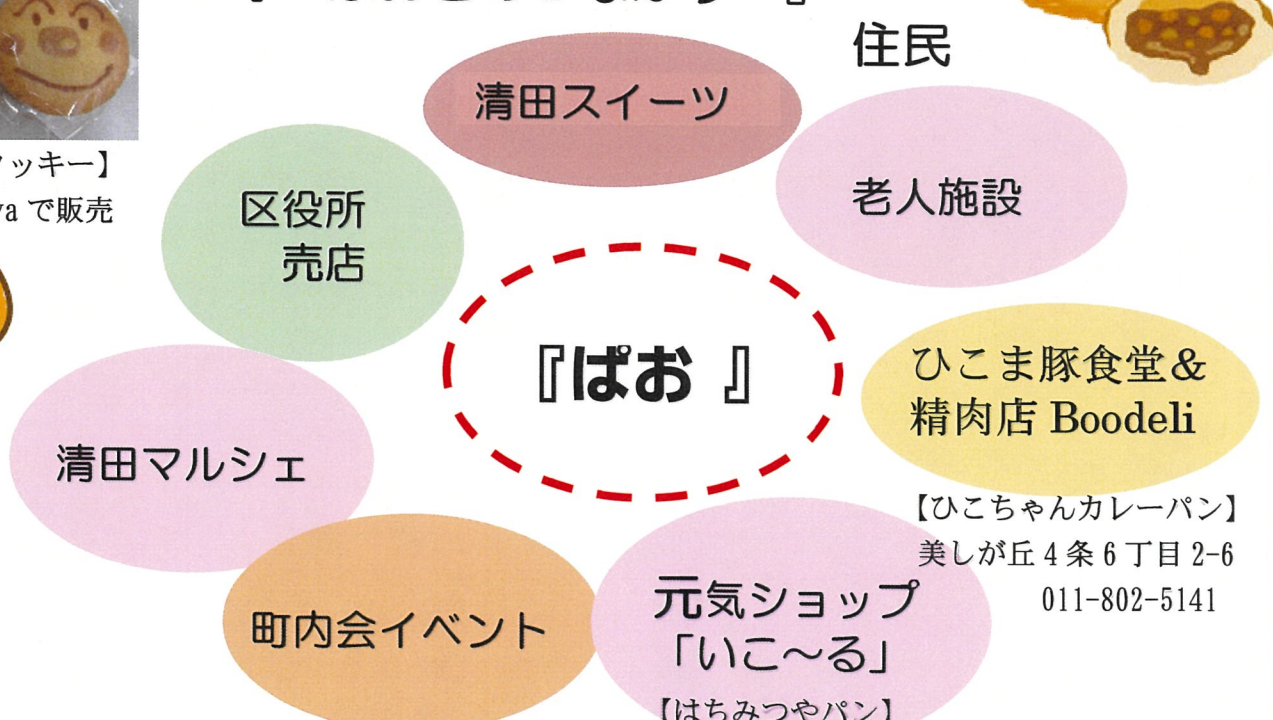


【食パン】



【ひこちゃんカレーパン】  
美しが丘4条6丁目2-6

011-802-5141



札幌駅西コンコース1階



清田区  
オリジナル  
デザイン

♡ 赤い羽根共同募金 × きよっち ♡

## 2022 年度募金付きバッジ



① 丸型 きよっち



② 四角型 きよっち

清田区共同募金委員会では、地域福祉の貴重な財源である「赤い羽根共同募金」を推進するために、清田区オリジナル募金付きバッジを制作しました。

今年度コラボした、清田区の公式マスコット「きよっち」は、白旗山に住んでいる森の妖精です。帽子には清田区のシンボルマーク。胸には区の自然を象徴する木の葉の柄が入っています！

バッジ代は、赤い羽根共同募金に募金されますので、ご協力をお願いいたします。

受け渡し方法は直接、お電話にてご連絡申し上げます。

お渡しは6月頃の予定です。

今年は  
2種類です！



### 2022 年度募金付きバッジ 申込書

※このまま、FAXでお申し込みください。

1 個  
500 円

申込者氏名		
連絡先		
ピンバッジ申込数	① 丸型 個	② 四角型 個

#### 問い合わせ・申込み先

清田区ボランティア活動センター（清田区社会福祉協議会内）  
〒004-8613

札幌市清田区平岡1条1丁目2-1 清田区総合庁舎3階

TEL 889-2491 【担当】石川

清田区ボランティア活動センターでは…

★ボランティアに関する相談や情報提供・コーディネート

★福祉教育に関する相談（車いす等機材の貸し出し）